

# 交差点廃止を勝手に進めようとしています!!

# 知っていますか? 氷川台の未来

## マクドナルド前横断歩道廃止! 駅出入口の増設ナシ!

マクドナルド前  
横断歩道



マクドナルド



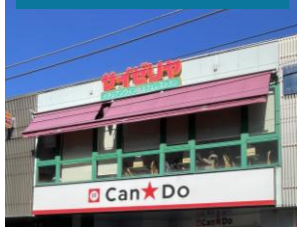
すき家



松屋



サイゼリヤ



キャン★ドゥ



バーガーキング



# 全部なくなります!!

## オープンハウスで 声を届けよう!

12/13 金 18:00-20:00 開進第1小体育館  
12/14 土 11:00-15:00 開進第4小体育館



<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kensetsu/2024-11-22-192107-447>

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kensetsu/00058252>

令和元年11月の資料(「放射第35・36号線 道路整備に関するお知らせ」)では、マクドナルド前の交差点(信号機・横断歩道)について、「※地下鉄出入口等が増設された際は、信号機と横断歩道は廃止の計画です。」と赤字で注釈が入っていましたが、令和6年11月の資料(「放射第35・36号線だより Vol.1」)からは、**注釈が外れて**、「信号機付き横断歩道の廃止」となっています。

この点について、東京都第四建設事務所(以下、四建)に問い合わせたところ、「令和元年当時は練馬区が地下駐輪場を計画しており、合わせて地下鉄出入口も増設の計画があったが、その計画がなくなったため、削除した。」との回答でした。

**地下鉄出入口等の増設計画が無くなったのにも関わらず、横断歩道廃止の計画が撤回されない**ことに関して、住民に対して十分な説明がなされていません。「変更点」にも記載されていません。また、信号機を管理する警視庁交通部交通規制課からは「令和6年11月時点において、廃止については協議中の認識。」という回答があり、**四建が勝手に「廃止」という既成事実を作ろうとしている**ことが判明しました。

なお、今回の資料には、大きく「**道路整備計画がまとまりました。**」とあり、令和元年のオープンハウスの**地域住民の声を完全に無視**して、最終稿として出されています。地域住民が一丸となって反対の声を上げないと、南北の分断に対して**何の手当てもなく、マクドナルド前の信号付き横断歩道が廃止**されてしまいます!

横断歩道廃止に反対の方は、  
・オープンハウス等で**反対意見を強く伝えてください!**  
・**廃止撤回を求める署名活動(裏面)**にご協力をお願いいたします!

# 氷川台駅周辺に対する放射36号線の影響



① 駅前飲食店が消滅危機  
マンション林立で移転先なく、建替え促進策もない

② 横断歩道廃止で南北分断  
北側住民、190m迂回を強いられる

③ 駅北側アクセス悪化  
エレベーター口のみになり、横断歩道撤去で利便性悪化

④ 駅南側バリアフリー機能低下  
南側にはエレベーターがなく、車いす・ベビーカーの利用者が困る

なくなる店舗  
残る店舗

**問題点⑤**  
令和元年11月の資料(「放射第35・36号線 道路整備に関するお知らせ」東京都第四建設事務所発行)では、マクドナルド前の信号機について、「地下鉄出入口等が増設された際は、信号機と横断歩道は廃止の計画です。」と注記が入っていたが、令和6年11月の資料(「放射第35・36号線だより」発行同)では、注釈が抜かれて「廃止」と断言されている。  
信号機設置指針には廃止する場合、地元の小中学校や町会等への説明を行い、理解が得られてから実施するとあるが、この間に町会や地区計画検討会委員(住民代表)に対する説明は行われていない。また、令和6年11月現在、東京メトロでも出入口増設に関する検討は行われていない。東京都第四建設事務所は地域住民を無視して交差点廃止を断行しようとしている。

私たち、氷川台住民有志は、この問題をもっと知ってもらうため、そして、解決に向けて声を上げるため、活動を開始しました。署名活動にご協力ください。

**署名運動**

**駅前交差点の存続+駅出入口増設等に向けた3者協議開催**

①氷川台駅前交差点の存続、②駅北側の出入口増設(階段口)、③駅南側のバリアフリー設備増設、④駅前再生に向けた検討を行うため、東京都第四建設事務所、練馬区、地域住民(町会・商店会・PTA・地域住民・専門学校等)の3者協議の開催を申し入れます。

署名はこちら↓